

# 医薬部外品の製造許可を 取得し、より機能的な 商品の開発製造を目指す

奄美大島に本社・製造工場等を構え、シルクを主原料とした化粧品及び関連商品を製造、国内外に販路をもつ。フランスに現地法人を設立。

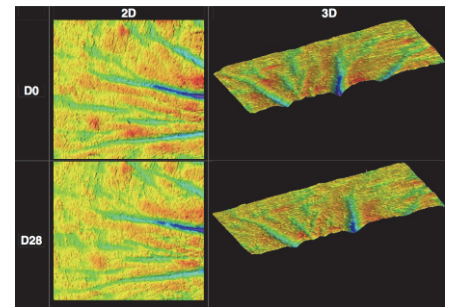
所在地：鹿児島県奄美市名瀬和光町 7-8  
TEL 0997-54-2378  
FAX 0997-55-1211  
URL : <http://adan.co.jp/>

代表取締役 西 博顯  
設立：1995年(平成7年)  
資本金：7,000万円  
従業員数：36名



## 奄美大島で、シルクを主原料とした化粧品及び関連商品を製造、国内外に販路をもつ

同社は、大島紬で知られる奄美大島で、シルクを主原料とした化粧品及び関連商品を製造し、全国の物産展やテレビショッピング等で販売している。2013年3月に工場を新設し、医薬部外品の製造許可を取得したことで、より機能的な商品の開発製造を目指す。同年9月にはフランスに現地法人を設立するなど、積極的な海外展開を行っている。



## 医薬部外品の製造許可を取得し、より機能的な化粧品の製造・販売が可能に

新工場が医薬部外品の製造許可を取得したことで、より機能的な化粧品の製造・販売が可能となった。フランス・リヨンの研究機関においては、同社製品が経年性の皮膚変化に有効であることを確認した。また、鹿児島大学や東京農工大学との共同研究では、ヒト皮膚細胞の活性に及ぼす効果を検証し、その基礎データに基づいて化粧品への応用を図るなど、皮膚に効果を発揮する優れた高機能シルク化粧品の開発に取り組んでいる。

同社のオリジナル技術により、シルク主原料、シルク高配合、界面活性剤・乳化剤不使用の化粧品を製造。同社の独自技術により界面活性剤等を使わずにクリーム状の化粧品を製造している。



## 本社・製造工場を地元で構え、地元の雇用、地域産業の活性化に大きく貢献

奄美大島に本社・製造工場等を構え、地元の雇用に大きく貢献している。また、養蚕農家の衰退により主原料である繭の生産量が減少するなか、大島紬発祥の地である奄美大島に養蚕・化粧品製造工場を設置するなど、奄美大島の地域産業活性化に大きく貢献している。

